

1Fにはガレージに面して趣味の部屋を設置して、「出撃基地」としてのコンセプトを際立たせています。2Fは明るいLDKと洗濯が楽しくなるインナーバルコニーを設定しています。3Fのプライベートルームを経て、なんと屋上利用も可能。日常生活とアウトドアライフのバランスに配慮したプラン。



賃貸住宅でこの格納スペースは必要にして十分。隣家との間のプライベートな庭に面して、FIX開口も設定して、非常に開放的なガレージになっています。クルマ、バイク、アウトドアギア類の比率は自由自在。天井に吊るす収納も含め、思う存分自分の世界が演出できるのです。

GARAGE

広々と開放的な2Fのリビングスペース。余分な仕切りを設けず、開放的な空間と鉄骨の素材感を基調にした空間になっています。 Daytona Houseオリジナルの螺旋階段が上下の空間をつなぐ吹き抜け感を作り出し、生活の一体感やリズムを作り出してくれています。

LIVING

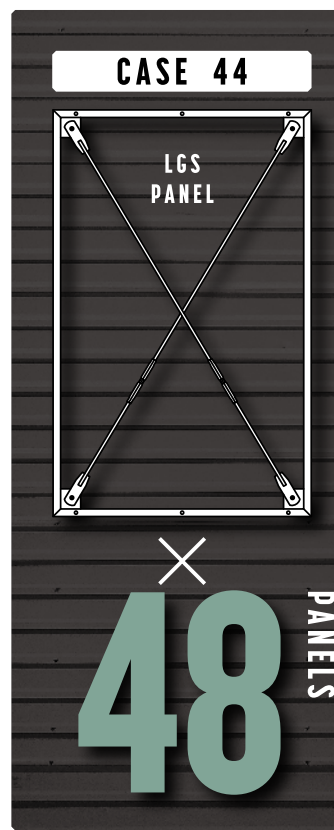
デイトナが提案する
新しい建築のかたち



Monthly Theme

持ち家ならずとも、必要にして十分！
遂に誕生する戸建て賃貸住宅

クルマ遊びやアウトドアライフを人生の重要な要素として捉えている人に朗報です。遂にデイトナハウス仕様の戸建て賃貸住宅が東京都板橋区に誕生予定です。既存賃貸の概念を越える、その満足度とポテンシャルの高さを実感してください。



What's DAYTONA HOUSE ?

デイトナハウスを構成するのは、LGSと呼ばれる軽量鉄骨のパネルで、厚さ3.2mm、幅12.5cm、厚み5cmの「Cチャンネル」と呼ばれる部材を、横幅180cm、縦270cmの長方形に溶接して製作しています。対角線のクロスしたパーツは、「ブレース」と呼ばれる筋違いで、力の伝達を受け持つ大切な役割を持っています。「柱」と「梁」と呼ばれる縦と横の部材を使って軸組を作っていく一般的な建築とは違って、デイトナハウスはこのLGS パネルを連結することで住宅、ガレージ、別荘、店舗、マンションなどの様々な建築を可能とする、全く新しいカタチのシステムなのです。つまりこのLGS パネルを使った建物全てがデイトナハウスと言う訳です。パネルの枚数を数えるだけで、建築の広さ、およその予算がイメージできる分りやすさと、パウダーコーティングが施されたその鉄の素材感が醸し出すハードボイルドな空間のテイストも持ち味です。

www.daytona-house.com

LDKinc.

代表: 玉田 敦士
www.ldk.co.jp
03-6228-4933

デイトナをはじめ、カーマガジンでの長期連載、ムック本である CAR&HOME にて、常にクルマと住宅の関係について提案し続けてきた建築プロデュース会社 LDK inc. 建築設計はもちろんのこと、建築システムの開発や商品開発も行う。